

発行に寄せて



子どもや若者にとっての「居場所」とは、どのような場所なのだろう

子ども・若者たちが地域の中で安心して、自由に集まれる場所
どんな子どもでも、若者でも、一人でだって行くことができる場所
そこに行けば、子どもや若者だけではなく様々な人と出会うことができる場所
そこに行けば、多様な生き方を知り、体験できる場所

また、そこには、出会いの場をコーディネートして
交流の輪を広げてくれる人が必要なのかもしれない

子どもや若者は、地域の「居場所」を拠りどころに
人と人とのつながりを得て、
地域に愛着と近隣の人々への信頼を持ち
将来への夢や希望を見る

平成 29 年 3 月発行の「子ども・若者の居場所づくりガイド」に続き
この度、「子ども・若者の居場所づくり事例集」を発行します

今、子どもや若者にとっての「居場所」がどのようにあるのか
どんな思いをもった人や組織によって運営されているのか
そこに集う子どもや若者に「居場所」は、どんな出会いや経験を
与えているのか取材し、紹介します

子どもや若者にとっての「居場所」は
子ども・若者を支え、育てる場である一方
新しい地域社会を創りだしていく、
子ども・若者の積極的で主体的な場でもあるのではないのでしょうか

多くの方々と記事を共有し、
より豊かな「居場所」づくりの輪が広がることを願い
第 1 号「子ども・若者の居場所づくり事例集」をお届けします